

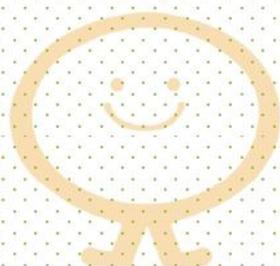
# 3 学期 学年末試験 対策講習

## 中 3 甲陽物理化学①

本日授業で扱う内容は

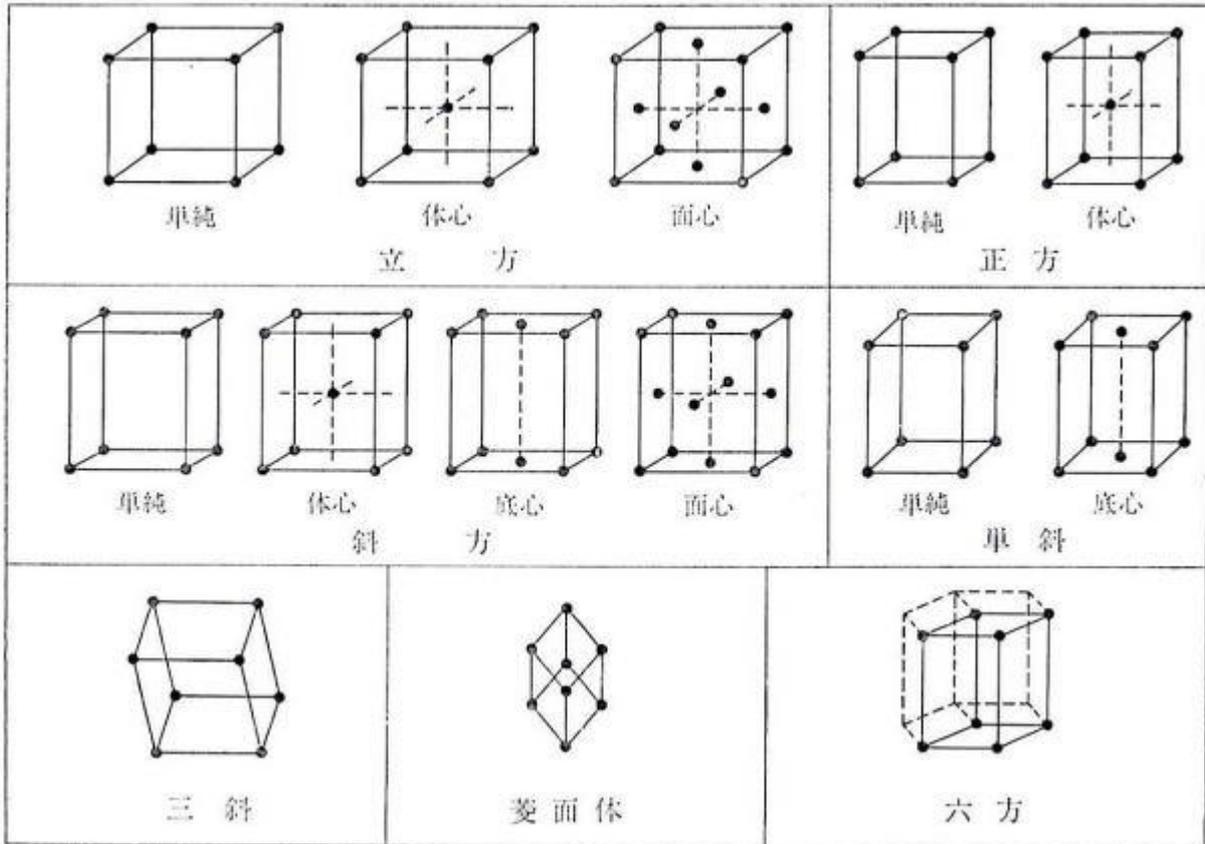
理科 0「結晶格子」です。

試験前に必ず解き直しをしてください。

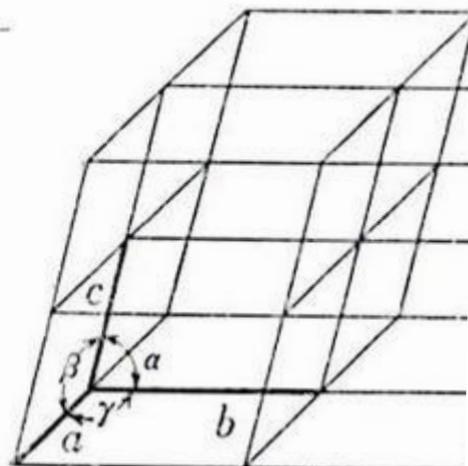


STUDY COLLABO.

～参考図①(ブラベー格子)～

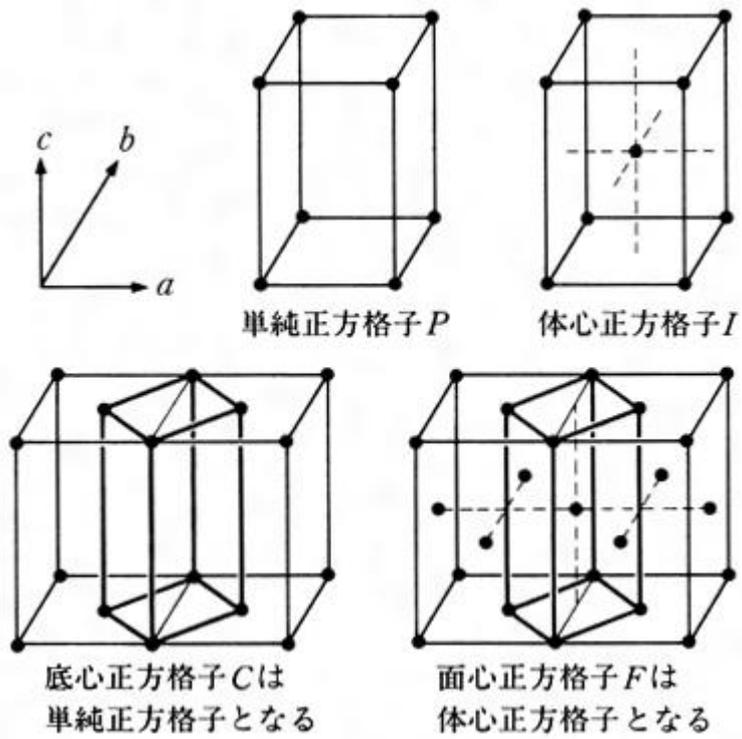


結晶系	軸の長さ	軸角
立方(等軸)	$a=b=c$	$\alpha=\beta=\gamma=90^\circ$
正方	$a=b \neq c$	$\alpha=\beta=\gamma=90^\circ$
斜方	$a \neq b \neq c$	$\alpha=\beta=\gamma=90^\circ$
単斜	$a \neq b \neq c$	$\alpha=\gamma=90^\circ \neq \beta$
三斜	$a \neq b \neq c$	$\alpha \neq \beta \neq \gamma \neq 90^\circ$
菱面体	$a=b=c$	$\alpha=\beta=\gamma \neq 90^\circ$
六方	$a=b \neq c$	$\alpha=\beta=90^\circ, \gamma=120^\circ$



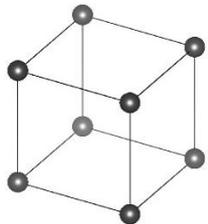
## ～参考図②～

底心正方格子，面心正方格子がない理由 ⇒ 体積半分の単純正方格子，体心正方格子と考えることができる

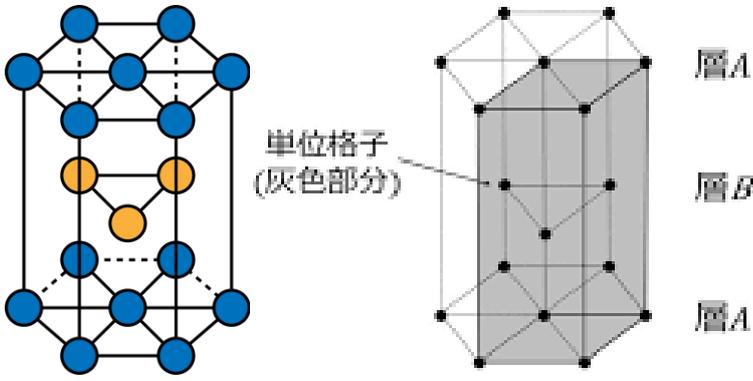


# ～参考図③(結晶格子)～

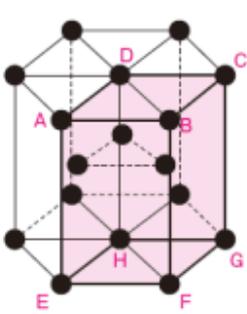
単純立方格子



六方最密充填

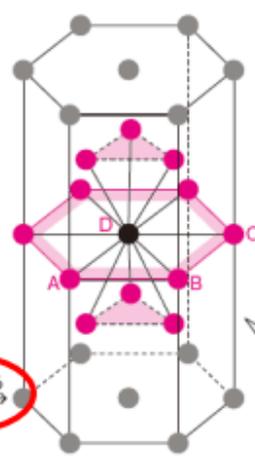


金属原子を点で示す。



①六角柱に含まれる原子数  
 $\frac{1}{6}$ (頂点) $\times 12 + 3$ (内部)  
 $+\frac{1}{2}$ (底面) $\times 2 = 6$ (個)  
 単位格子はその $\frac{1}{3}$ の立体である  
 四角柱 ABCD-EFGH になる。  
 したがって単位格子に含まれる原子の数は、 $6 \text{ 個} \times \frac{1}{3} = 2 \text{ 個}$  となる。

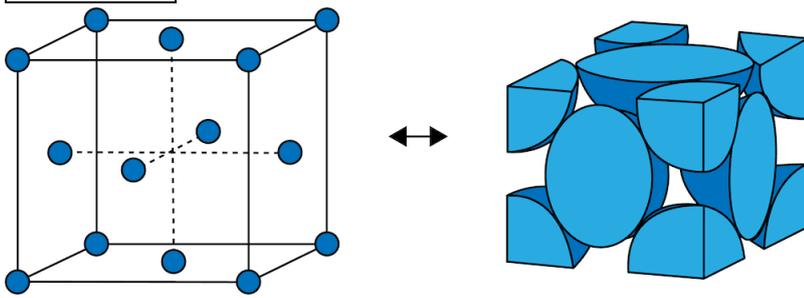
2個つなげる →



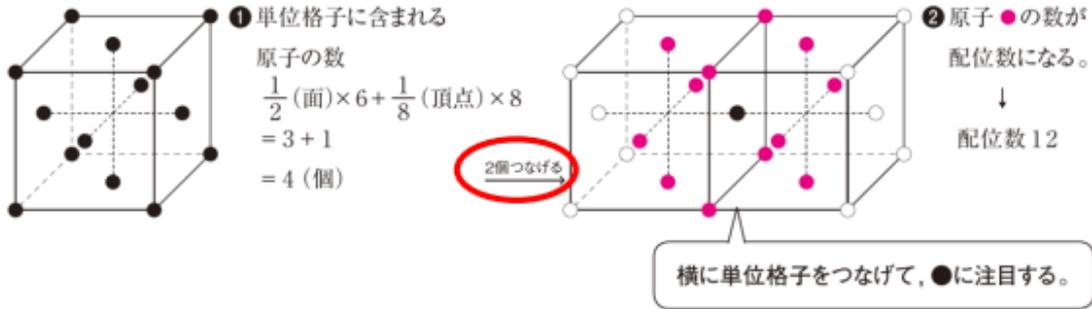
②1つの原子●に着目して最も近くにある原子●の数を数える。  
 ↓  
 配位数 12

上に同じ六角柱をのせて●Dに着目する

面心立方格子

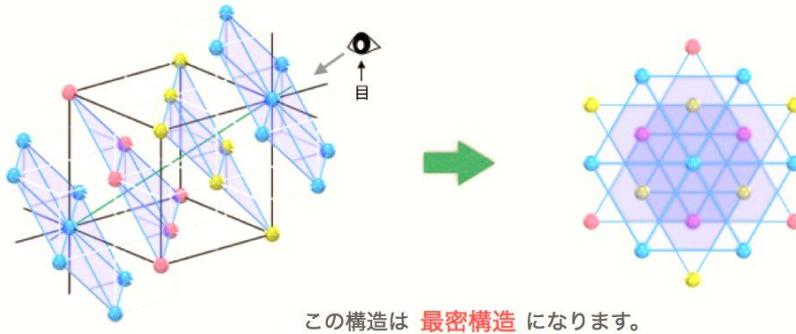


金属原子を点で示す。

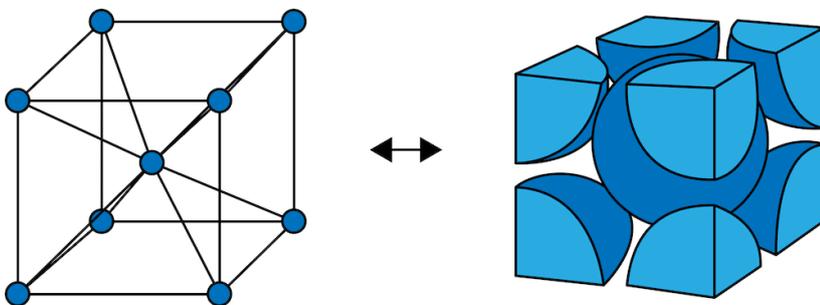


面心立方格子の構造の別のとらえ方

- 面心立方格子を図のように眺めると、正三角形に配置した原子平面の積層構造が見えてきます。



体心立方格子



1 次の文中の ( ) 内に適当な語句, または数値を入れ, 後の問いに答えよ。

結晶学の歴史は古く, 17 世紀の“結晶の外形が示す規則性の研究”に始まり, 19 世紀には結晶の格子構造が予想されたが, 実験的な決定的証拠に欠けていた。しかし, ( 1 ) や ( 2 ) 父子の X 線を用いた結晶構造の研究は, それまでの経験則の原子レベルでの裏付けとなった。原子レベルでの繰り返しの基本構造を ( 3 ) といい, ( 3 ) の形を決定づける各軸方向への繰り返し距離(性質)や各軸のなす角度(軸角)を纏めて ( 4 ) という。

いま, 二次元平面格子を考える。最も一般的な ( 3 ) は ( 5 ) であるが, 各軸相等のとき ( 6 ) に, 軸角が  $90^\circ$  のときに ( 7 ) に, 軸角  $90^\circ$  で各軸相等のとき ( 8 ) になる。対称性の観点から, ( 6 ) のうち軸角 ( 9 )  $^\circ$  のものを別扱いし, その結果, 二次元の格子は ( 10 ) 種類あることになる。ところで, ( 6 ) は 2 つの ( 7 ) を重ね合わせたような形の格子に取り直すことができる。このような格子を一般に ( 11 ) 格子という。( 11 ) 格子は三次元で重要で, ( 12 ) 格子, ( 13 ) 格子, ( 14 ) 格子の 3 種類ある。

さて, 実際の結晶を考えるため, 格子点には剛体球を置き, 剛体球同士が接することで結合が形成されるとする。はじめに, 図 1 のような配列を考える (白球を第 1, 3, …層, 灰色球を第 2, 4, …層とする)。□で示したような ( 3 ) を考えると, この格子は ( 12 ) ( 15 ) 格子となるが, 見方を少し変えると, 実際は ( 16 ) 構造をとる ( 13 ) ( 17 ) 格子であることがわかる。( 16 ) 構造をとる結晶格子としては, 図 1 に示した格子以外に, 底面の軸角が ( 9 )  $^\circ$  の ( 18 ) 格子と呼ばれるものがある。

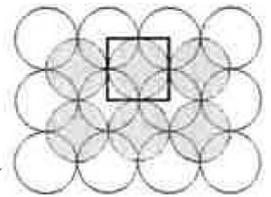


図 1

ところで, 図 1 の□で示した結晶格子を考え, ( 8 ) を保ちながら白球をずらしていくと, 三辺の長さが等しくなるときがある。これは ( 12 ) ( 17 ) 格子に他ならない。

問 1 ( 13 ) ( 17 ) 格子において, ( 16 ) 層はどの方向に存在するか。

問 2 ( 17 ) 格子には ( 14 ) 格子はない。その理由を簡潔に記せ。

問 3 ( 15 ) 格子には ( 13 ) 格子や ( 14 ) 格子はない。その理由をそれぞれ簡潔に記せ。

問 4 ①単純 ( 17 ) 格子, ② ( 12 ) ( 17 ) 格子, ③ ( 13 ) ( 17 ) 格子, 及び  
④ ( 18 ) 格子の ( 3 ) について, 次の表の空欄に適当な数値または数式を入れよ。ただし, これらの格子をつくる剛体球の半径を  $r$  とする。

	①	②	③	④
( 3 ) 一辺の長さ	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
最隣接球数 (配位数)	(オ)	(カ)	(キ)	(ク)
( 3 ) 内含有球数	(ケ)	(コ)	(サ)	(シ)
充填率 (%) [有効数字 3 桁]	(ス)	(セ)	(ソ)	(タ)

問 5 単純 ( 17 ) 格子について, その一辺の長さは変えずに, 中心に球を入れるとすると, その半径の最大値は剛体球の半径の何倍か。

## 解答&解説

1

1 : ラウエ    2 : ブラッグ    3 : 単体格子    4 : 格子定数    5 : 平行四辺形    6 : ひし形  
7 : 長方形    8 : 正方形    9 : 120 (または 60)    10 : 5    11 : 複合    12 : 体心  
13 : 面心    14 : 底心    15 : 正方    16 : 最密充填    17 : 立方    18 : 六方最密充填

問1 体対角線方向

問2 三軸の等価性に欠けるから

問3 (13)格子なし : 単体格子の体積半分の体心正方格子に読み替えられるから。

(14)格子なし : 単体格子の体積半分の単純正方格子に読み替えられるから。

問4 ア : 2    イ :  $\frac{4\sqrt{3}}{3}$     ウ :  $2\sqrt{2}$     エ :  $\frac{4\sqrt{6}}{3}$     オ : 6    カ : 8    キ : 12    ク : 12

ケ : 1    コ : 2    サ : 4    シ : 2    ス : 52.4 (52.3) %    セ : 68.0 %

ソ : 74.0 %    タ : 74.0 %

問5  $\sqrt{3}-1$  倍